

2021年 看護ケアのガイドラインに関するパネルディスカッション

看護ケアのガイドラインを作ることで 看護はどう発展するのか

〈目的〉本パネルディスカッションは、看護界におけるケアのガイドライン作成に向けた動向を把握し、ガイドラインの作成の意義を再確認することにより、それぞれの学会がケアのガイドラインの作成、活用、広報・周知、運用を活性化するための機会とする。

2021年 3月9日(火)
18:00~20:00

参加費
無料



パネラー

- ▶ 助産学の立場から
江藤宏美先生（長崎大学生命医学領域）
- ▶ 公衆衛生看護の立場から
岡本玲子先生（大阪大学大学院）
- ▶ 看護学の立場から
鎌倉やよい先生（日本赤十字豊田看護大学）
- ▶ 看護学の立場から
山本則子先生（東京大学大学院）



挨拶 及び 指定発言

小松浩子会長（日本赤十字 九州国際看護大学）

担当

荒木田美香子、佐藤文（川崎市立看護短期大学）、佐藤真由美（国際医療福祉大学大学院）

JANAでは学会活動を支援するために様々な活動を行っております。その中の一つとして、「看護ケアのガイドライン作成・活用」に向けて学会を支援する活動をあげております。

多くの方のご参加をお待ちしています。

◎申し込みは **2月25日**までに下段のURLにアクセスし、申し込みをお願いいたします。

申し込み先 <https://jp.surveymonkey.com/r/jana20210309>

■ 問い合わせ先 ■ 川崎市立看護短期大学 荒木田美香子
メール：arakida7@gmail.com

